

NEWS RELEASE

2025 年 9 月 4 日

各 位

東 海 汽 船 グ ル ー プ
伊豆七島海運株式会社

「東京都脱炭素燃料活用における事業化促進支援事業」に参画いたします
～ バイオ燃料(FAME※)活用により東京都の脱炭素化を推進 ～

東海汽船グループ所属の伊豆七島海運株式会社（代表取締役：山本 忠和、以下「当社」という）は、N X 商事株式会社（社長：青木進）（以下「N X 商事」という。）が採択された、東京都（以下「都」という。）および公益財団法人東京都環境公社（以下「公社」という。）が連携し、環境負荷の少ないバイオ燃料の車両・船舶等での商用化・実装化に向けた事業への取組みを支援する「脱炭素燃料活用における事業化促進支援事業」に参画いたします。

採択された本取組において、当社はN X 商事から、同社独自の船舶向けバイオ燃料供給スキームを活用し、東京港を発着する船舶に対して、A 重油とバイオ燃料（FAME※）を混合した燃料（B24、以下「B24」）の供給を受けます。

本事業は、都の支援を受けて実施するものであり、当社を含め構成会社のマルエーフェリー株式会社（社長：有村和晃）、日本塩回送株式会社（社長：網本浩一）、株式会社藤井石油（社長：藤井正敏）、コスモ石油マーケティング株式会社（社長：高山直樹）、N X 海運株式会社（社長：森下武）」が、B24 を利用する予定です。

当社は、東海汽船グループで離島航路を担う運輸業者として、本土と伊豆諸島間を安全、確実に貨物輸送を行う責務を有し、「安全運航」と「良質のサービスの提供」を通じて社会貢献してまいりますとともに、バイオ燃料の導入を通じて、都が掲げる「ゼロエミッション東京」の実現ならびに持続可能な社会の発展にも貢献してまいります。

※FAME（Fatty Acid Methyl Ester）：脂肪酸メチルエステル。バイオディーゼル燃料の主成分。

東京都プレスリリース

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2025/09/2025090403>

東京都環境公社プレスリリース

https://www.tokyo-co2down.jp/wp-content/uploads/2025/09/datutanso_press_20250904.pdf

添付写真：第二十八福寿丸



<使用船舶要目> **第二十八福寿丸**

竣工年月	2002(平成 14)年 10 月
資格	沿海区域
総トン数	228 トン
全長×全幅	62.3m×9.4m
喫水	2.95m
航海速力	13.3 ノット
主要航路	東京～大島～神津島航路

お問合せ先：

伊豆七島海運株式会社 担当 柳場・玉手

TEL：03-3452-5433

〒108-0022 東京都港区海岸 3-6-43